ACCESS
日本アクセス

2021 年 5 月 28 日

当社物流施設における自家消費型太陽光発電システムの導入、稼働

＝脱炭素化を推進＝

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区　代表取締役社長：佐々木淳一　以下、当社）は、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、社長 COO：石井敬太、以下「伊藤忠商事」)、伊藤忠商事のグループ会社である株式会社 VPP Japan（本社：東京都千代田区、代表取締役：秋田 智一、以下「VPP Japan」）および株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ（代表取締役社長：秋田 智一、本社：東京都千代田区、以下：アイグリッド）と連携し、当社の物流施設に自家消費型太陽光発電システムを設置、当該物流施設での消費に加え、施設で発生する余剰電力を CO2 フリー電力として周辺地域へ供給する取り組みを推進してまいります。

本取組みは、2021 年 3 月より、当社、春日井物流センターおよび佐野定温・冷凍センター（ファミリーマートの専用センター）の 2 拠点で稼働を開始しており今後は当社の全国拠点約 330 箇所のうち、太陽光発電システムが設置可能な物流施設（主として自社物件）へ順次導入を進めてまいります。

当社は、2021 年 4 月 22 日から開催された気候変動サミットで公表された、日本国における温暖化ガス 46%削減を念頭に、本取組みを通じて再生可能エネルギーの利用を拡大し、脱炭素化をさらに推進してまいります。

当社春日井物流センターの空撮写真

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
13 気候変動に 具体的な対策を
17 パートナーシップで 目標を達成しよう

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

以　上